

機関番号

35502

## 平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	3	私立	2. 学校種別	1	大学	
3. 大学名	徳山大学					
4. 所在地	〒	745-8566	住所	山口県周南市学園台843-4-2		
5. テーマ	テーマ I					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	(おかの けいすけ) 岡野 啓介	職名	学長		
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	(いけ たか せい) 池高 聖	職名	学校法人 徳山教育財団 理事長		
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	(いしかわ ひでき) 石川 英樹	職名	経済学部長 教授		
9. 共同申請校						
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	経済学部 福祉情報学部					
	総 入 学 定 員	280名				

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度 ( 5 年間 )
----------	------------------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申 請 額 (単位千円)	18,720	19,840	18,374	9,548	6,499	72,981

#### 14. 事業の概要(※400字以内)

本学では、学生に主体的な学びの場を提供する教育改革を「地域課題の発見と解決」をテーマとするアクティブラーニング（AL）の導入によって実現し、「地域に輝く徳山大学」をめざす教育改革に取り組んできた。これを成功させ真の「教育の質の転換」へ結び付けていくには、PBL型学修に留まらず、通常講義で用いられる一般的なAL手法を含む「AL教育全般」を底上げする、講義改革が重要となる。そこで本事業では、①全学的ALの推進（推進の組織基盤（TUAL）の整備、AL実施状況の把握、PBL型学修促進と一般授業におけるAL手法の導入促進、AL導入による教育効果の定量的検証）、② AL推進のための教員育成とFD活動（AL手法の研究・開拓と共有化、AL推進に向けた教員意識の醸成）、③学生間の相互教育（循環型人材教育）の促進（サポート学生教育の授業科目化、ピアサポートの強化推進）、の3点を軸とした教育改革を推進し、本学改革の加速・促進を目指す。

395文字